

令和5年12月11日

資料提供(県政・新宮記者クラブ同時提供)

和高専と新たに共同開発した教材で防災学習を行います

～ 防災教育 × プログラミング的思考 ～

和歌山県土砂災害啓発センターは、新規コンテンツの開発や防災教育に積極的に取り組んでいます。

この度、児童がゲーム感覚で土砂災害について楽しく学習ができる新しい教材を独立行政法人国立高等専門学校機構和歌山工業高等専門学校と共同開発しました。

この教材を活用した防災学習を以下の日程で行います。

○日程

- 1 日 時：令和5年12月14日(木) 13時20分～14時55分
- 2 場 所：那智勝浦町立市野々^{いちのの}小学校 (那智勝浦町市野々2604)
- 3 対 象：5・6年生 計10名

○学習内容(予定)

- ① 土砂災害の一般知識
- ② 土砂災害への対策
- ③ ゲームをとおしたプログラミング体験

※ プログラミング的思考：

自分が意図する一連の活動を実現するために、どのような動きの組合せが必要であり、一つ一つの動きに対応した記号を、どのように組み合わせたらいいのか、記号の組合せをどのように改善していけば、より意図した活動に近づくのか、といったことを論理的に考えていく力(参照:文部科学省)

お問い合わせ先	
担 当	和歌山県土砂災害啓発センター
担 当 者	^{はげやま} 稲田・岐山
電話番号	0735-29-7531